

滝田 伊東 星槎道都大プロ注目コンビ始動

背番1ケガがなければ志望届を提出

投手初主将結果次第でプロor社会人



初練習でキャッチボールをする滝田



今春に自身の進路を懸ける伊東

昨秋の札幌六大学野球覇者の星槎道都大が14日、北広島市内の同大で始動した。侍ジャパン大学代表候補の最速151km/h左腕、滝田一希(3年、寿都)はプロ志望を明言。投手で初めて主将を任された最速150km/h右腕の伊東佳希(3年、旭川北)は自身の進路を懸けて、今季に臨む。公立高校出身の仲良しプロ注目コンビが、今季の抱負を語った。

全試合完全リレー伊東
入学以来全国大会を逃してきただけに、最後の年に懸ける思いは強い。二宮至監督(69)から、投手では初の主将に指名された伊東は背番号10、滝田は背番号1で今季に臨む。

伊東 キャプテンになったので自分のことよりも、チームを勝たせたい。抑えがないため、自分が後ろに回ることも想定している。滝田が先発で投げてくれて、全試合完全リレーが目標。

滝田 まずはチーム目標の日本一に貢献したい。個人としては、伊東に全部の賞を獲られないように、1個くらいは個人賞を獲りたい。背番号1には、チームが一番になりたいという思いを込めた。

伊東 いや、1個もやらん(笑)。1年から投げて相手これまでのデータがあると思うので、一つ一つの球種をレベルアップしたい。あまり考えすぎると良くないです。

滝田 自分は考えられないタイプなので、自分は考えられないタイプな

ので、思い切り腕を振る。156km/hを投げたい。

伊東 そういう投手は嫌だよ。あの球がゾーンに来たら打てない。滝田は真つすぐとチェンジアップが圧倒的。遠投の軌道が全然違うので、心が折れる。

滝田 自分は1年の時に伊東の投球を見て心が折れた。食らいついて練習して、成長できた。伊東は全球種ストライクが取れて、勝てる投手。自分も変化球で方ウントを取り、差を縮めたい。

侍候補合宿で学び滝田
1年秋からリーグ戦で活躍を続ける伊東に対し、滝田は3年になって急成長。昨年12月の侍ジャパン大学日本代表候補合宿に本道からただ一人参加した。

滝田 合宿では、打者のレベルの高さなど北海道では感じられないものを感じることができた。人見知りでも1日目は誰とも話さなかったけど、チームに持ち帰らないといけないので、2日目は投手全員と話した。アップやトレーニング方法、私生活のことなど学ぶことができた。

伊東 滝田が選ばれたことは良い刺激になった。この春、全国に行つて何勝できるか、結果次第でプロか社会人か、胸をくくりたい。ラストチャンス。

滝田 自分はオフにいろんな人と話して、プロに気持ちが固まった。ケガがなければ志望届を出すつもり。プロ注目の2人にとって、将来を懸けた大事な一年が始まった。



今季の飛躍を誓う星槎道都大の伊東(右)と滝田(撮影・石川加奈子)

滝田 一希(2001年(平13)12月28日生ま)者だ。大学では1年秋に中継れ、黒松内町出身の21歳。黒松内 変化球はチェンジアップ、スワリ小3年で野球を始め、黒松内中でット、スライダ、カーブ。家族は軟式野球部に所属。寿都では連は兄が入、姉2人、弟1人。83、合チームの主将兼エースで1番打78時。左投げ左打ち。

伊東 佳希(2001年(平13)6月20日生ま) 札幌大谷大)を達成し MVP、最れ、富良野市出身の21歳。滝田三 優秀投手、ベストナインを獲得。小2年で野球を始め、遠軽中では 変化球はカットボール、スライダ軟式野球部に所属。旭川北3年夏一、チェンジアップ、スワリットに北大4強。大学では1年秋にカーブ。家族は両親と姉、妹。1優秀投手賞、新人賞、ベストナイン73、77時。右投げ右打ち。

伊東(佳希(とう・よしき)ン3年秋に無安打無得点試合対2001年(平13)6月20日生ま 札幌大谷大)を達成し MVP、最れ、富良野市出身の21歳。滝田三 優秀投手、ベストナインを獲得。小2年で野球を始め、遠軽中では 変化球はカットボール、スライダ軟式野球部に所属。旭川北3年夏一、チェンジアップ、スワリットに北大4強。大学では1年秋にカーブ。家族は両親と姉、妹。1優秀投手賞、新人賞、ベストナイン73、77時。右投げ右打ち。